

2010年3月18日

## 偏平縫いミシン「MF - 3620シリーズ」のサブクラス機3機種を追加発売



JUKIは、『4本針フラットシーム用送り出し腕型偏平縫いミシン：MF - 3620シリーズ』のサブクラスで、水着仕様とボクサーブリーフ、ランニングシャツ仕様、多目的タイプの3機種を2010年3月21日より発売開始致します。

フラットシーム用ミシンは、余分な生地端をカットし、向い合った生地端を重ね合わせながら縫い継ぎをします。このため、縫い合わせた後の生地のごろつきが少なく、縫いに対して垂直方向への伸びにも強度があるので、メリヤス製品からスポーツ関係では水着やスポーツウェアにおける継ぎ合わせ工程、及びカバーリングなどの飾り縫い工程で使用されています。

MF - 3620シリーズは、JUKI/ユニオンスペシャルブランド36200をJUKIのシングルブランドとしてリニューアルさせ、2009年10月に標準仕様を2機種発売しましたが、この度、新たに水着等の多方向に伸びのある難素材での縫製や、ボクサーブリーフ、ランニングシャツのテープ処理された部位での縫いズレ防止に最適なサブクラスを追加し、更に安定した縫製品質を提供します。また、多様なアイテムを縫製する工場向けに、片切り、両切りを一台で兼用可能な多目的タイプも追加しました。

### 追加機種名と商品概要

#### 1. MF - 3620 L201

L201は2枚の布端をカットする両切りタイプの水着仕様のサブクラスです。

このミシンは両切り方式ですので、2枚の生地が押えにスムーズに入るように案内するラップフォーマー（両切り用布案内）と、水着用の両切りラップシーム用専用特殊押えとにより、多方向に伸びる素材でも、縫い外れ、縫いズレがなく綺麗な縫い上がりが見られます。

水着はあらゆる方向への伸縮性にすぐれ、着やすく、しかも無理なくフィットするように作られているため、生地と生地が縫いつながれた箇所にも大きな力がかかります。

この水着仕様では、あらゆる方向へ収縮する生地においても、確実に4本の針糸が2枚の生地を縫い継げる重なりを得られますので、難素材においても縫いに対して垂直方向への引っ張り強度を確保します。

## 2. MF - 3620 L211

L211は2枚の布端をカットする両切りタイプのボクサーブリーフ、ランニングシャツ仕様のサブクラスです。

ボクサーブリーフやランニングシャツ等は生地の断ち端の処理でテープを縫い付けていますが、身生地とテープ処理された生地端とでは生地の厚みが違うため2枚の生地を縫い継ぐ際には生地厚差が発生して段部ができます。

ボクサーブリーフ、ランニングシャツ仕様では、この段部の影響を無くし、テープ部での縫いズレをなくすために左右の段差を持たせた針板と専用の押えを採用しました。これにより縫い始めの生地詰まりや、縫い終りでの生地の伸びも無く、テープ部でも縫いズレのない綺麗な縫いを可能にしました。また、水着仕様(L201)同様に専用特殊押えにより、より確実な生地の重なり量を得られることで、縫い目の強度を確保します。

## 3. MF - 3620 U300

U300は片切り・両切り兼用の多目的タイプのサブクラスです。

MF - 3620の縫いは、縫い合わせた後の生地のごろつきが少なく、縫いに対して垂直方向への伸びにも強度があるため、紳士ブリーフ、パンティーの股継ぎ縫い及び水着、ニットシャツ、Tシャツのサイドシームなど多目的に使用されます。しかし、布切りのメスは押えと一体になっており、生地の厚さによっては重なり合う生地の上側1枚のみの余分な生地端をカットする片切りタイプと、2枚とも余分な生地端をカットする両切りタイプとを使い分ける必要があります。

このためこのサブクラスは多様な縫製アイテムの生産をする必要がある工場向けに、片切り・両切りを選ぶことができる兼用の多目的タイプ(U300)を準備しました。

## MF - 3620シリーズの特長

### ダイレクトモーター搭載仕様を設定

- ミシンの縫い始めの加速や縫い終りでの減速がスムーズでレスポンスが良く、縫い易さが向上しています。
- ベルトテンションによる上軸ベアリングへの負荷がなくなり、騒音・振動が低減されています。

### 油漏れ対策を強化

- 天秤の開口部を遮蔽して油の飛散を無くし、ミシン内部へのホコリ侵入を防止します。
- シリンダーアーム底部に油の戻し溝と油切り溝を追加し、油の回収を良くした事で油漏れを防止します。

### 縫いの改善

- 最適な「ルーパー軌跡」及び「送り軌跡」の解析により、従来機以上の縫いの安定と縫い上がりの美しさが得られます。

### 押えの改善

- 押えの上下運動で磨耗するガイド部分の耐久性とメンテナンス性を向上させています。
- メスでカットされた布屑がスムーズに流れる工夫をしています。
- メス土台の改良により、メスの上下運動がスムーズになりメスへの負荷が軽減されたので、寿命が長くなりました。

以上4点の特長は、2009年10月8日にリリースしました「4本針フラットシーム用送り出し腕型偏平縫いミシン」2機種と同様です。

## 発売日

2010年3月21日

## 希望小売価格【国内・税込み】

### 完成品価格(頭部 + 電装 + 脚卓 + 頭部取付台 + 補助板)

MF-3620L201B52A/B60A 1,201,736円

仕様:4本針、両切りタイプ、水着仕様、ダイレクトドライブ仕様

\*MF-3620 L211は上記L201と同一価格です。

MF-3620U300B52A/B60A 1,403,336円

仕様:4本針、片切り・両切り兼用多目的タイプ、ダイレクトドライブ仕様

### 頭部価格

MF-3620L201B52/B60 958,650円

仕様:4本針、両切りタイプ、水着仕様、クラッチモーター仕様

\*MF-3620 L211は上記L201と同一価格です。

MF-3620U300B52/B60 1,086,750円

仕様:4本針、片切り・両切り兼用多目的タイプ、クラッチモーター仕様

### 当リリースに関する問合せ先

JUKI株式会社 工業用マシン事業部 営業統括部 飛田 茂 TEL:042-357-2254

JUKI株式会社 経営企画部 広報・IRグループ 林 桐子 TEL:042-357-2398